

事業所名

SQUARE

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

6年

11月

1日

法人（事業所）理念	『生きる力』を育てます。 ・様々な経験を重ねる中で、『できた！』『頑張った！』という成功体験を積み重ね、自己肯定感を養います。 ・困った時に頼る力や助け合いの気持ちなど、思いやりや協調性を育みながらコミュニケーション能力の向上を図ります。 ・個々に合わせた支援や療育を通し、生活に必要なスキルを身につけ、自立・自律をサポートします。 ・保護者の皆様やお子様に寄り添いながら、成長を共に喜びます。								
支援方針	・成功体験を大切に、「できた！」「頑張った！」ことを共に喜び、心身の成長に繋がっていきます。 ・お子様が自主性をもち、主体的に楽しみながら活動・行動できるような環境を提供します。								
営業時間	9時	0分	から	17時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	・衣服の着脱、食事など、日常生活に関わる動作の獲得やライフスキルの向上を図ります。 ・ご家庭や関係機関との連携をしながら、生活リズムを整えられるような療育を提案します。 ・お買い物の練習等を通したお金の使い方や、自立に向けた支援や療育をおこないます。							
	運動・感覚	・粗大運動や微細運動の療育を通して、身体の使い方や力加減を身につけ、運動機能の向上や基本的動作の獲得を図ります。 ・個々のお子様が安心して過ごすことができるよう、感覚過敏や鈍麻に対応できるような環境を整えます。 ・視覚トレーニングや感触遊び、それぞれの運動療育を通して、感覚統合に繋がられるようにします。							
	認知・行動	・1日の流れや取り組む活動を示したボードを用いて時間や活動の見通しをもち、状況の把握に繋がられるように支援をします。 ・文字、数字、時間、空間などの概念を理解できるような取り組みや声掛けを通し、意識して行動へ移すことができるようサポートします。							
	言語 コミュニケーション	・場面に合わせた言葉や伝え方ができるよう意識し、コミュニケーション能力の向上に繋がります。うまく伝えられた時には称賛し、よりよいやりとりを定着できるようにします。 ・コミュニケーションツールを用いて、思いの表出がスムーズにできるようサポートします。 ・『ありがとう』『ごめんね』や、困った時の『助けて』『手伝って』を大切に、お子様自身が積極的に伝えられるよう場面に応じて練習します。							
	人間関係 社会性	・ソーシャルスキルトレーニングや集団遊びの中で、他者の思いやその場面の状況に気づききっかけを作り、他者との関わり方や距離感などを学ぶ機会を提供します。 ・活動の中で役割分担をしたり、自分や他者の良さに気づくことができるような場面を提供し、お互いを意識できるような環境を作ります。							
家族支援	・保護者と職員の面談や保護者参加型イベント、茶話会を通して交流の場を設けています。 ・LINEや電話を活用し、ご家庭での様子の聞き取りや情報共有など、お気軽にご相談を受けられる環境を整えています。			移行支援		・就労B型事業所との交流を通して、お子様が将来の自分が『働く』というビジョンを描くきっかけを作っています。 ・進学や進路決定の際に、必要に応じて情報共有の機会を設け、スムーズに次のライフステージへ移行できるようにしています。			
地域支援・地域連携	・地域へ開けた活動や行事をおこなう中で、様々な人との関わりをもち、地域の中で安心して生活を送ることができるようにします。			職員の質の向上		・日々、支援の振り返りや見直しをおこなっています。 ・研修に積極的に参加し、支援内容や虐待防止等、職員の質の向上に努めています。			
主な行事等	外出行事、クッキング、製作活動、季節行事（お祭り、クリスマス会 等）、就労体験、保護者参加型イベント								